

区長からのメッセージ(青葉区民マラソン大会)

～まさに “青葉” のマラソン大会！～

区長メッセージ(青葉区民マラソン大会)

～まさに “青葉” のマラソン大会！～

11月29日に「第2回青葉区民マラソン大会」が開催されました！公道を利用した走りやすい広いコース、きれいな街並みや田園風景のなかを走る爽快なコースが好評で、地元青葉区民のランナーに強く支持されていることが、何よりうれしいことです。今年は昨年より100名定員を増やし、600名としましたが、それでも5日間で締切りとなってしまふほどの人気でした。

大会の開催にあたっては、東急電鉄をはじめとした民間企業、日本体育大学、関係官庁など、多くの皆さまに多大な御協賛、御協力をいただきました。また、当日は関係団体から300名を超えるボランティアの皆さまが沿道警備にあたってくださいました。

コース沿道では、地域の子どもたちや各町内会などの皆さまが、お囃子やブラスバンド、今大会特製の手振り旗など、趣向をこらしたあたたかい応援をしてくださいました。ランナーからは「たくさんの応援が励みになり、頑張ることができた」という感謝の声も届いております。

区民ランナーが参加する区の大会を、区民の皆さまや区の団体、企業の皆さまがひとつになって盛り上げてくださる様子に、これぞ“青葉”のマラソン大会だと、改めて地域の底力を感じました。公道を利用したマラソン大会にご理解をいただいた青葉警察署をはじめ、大会の開催にご支援をいただいたすべての皆さま、本当にありがとうございました。

競技の結果は、560名が完走し、トップの記録は男子が34分台、女子が41分台という好記録でした。颯爽とコースを駆け抜けるランナーの皆さまの姿や、走り終えた後の充実した表情に、私も改めてスポーツのすばらしさを感じた一日でした。

平成27年12月 青葉区長 小池 恭一



▲本格的ゲートから、いざスタート



▲あたたかい沿道の応援がランナーの励みに